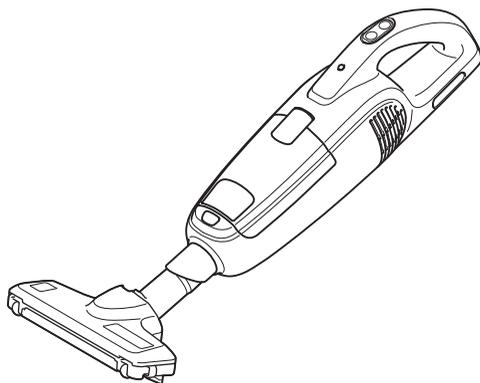


Makita

取扱説明書

充電式クリーナ

モデル **CL105D(N)**
(充電器 DC1001 付)



このたびは充電式クリーナをお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に能率よくお使いいくださるようお願いいたします。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



目次

・ 主要機能	3
・ 安全上のご注意	5
・ 各部の名称および標準付属品	9
・ 別販売品のご紹介	11
・ 使い方	12
・ 充電の方法	12
・ スイッチの操作	13
・ バッテリ切れお知らせランプ	14
・ 標準付属品の使い方	15
・ フロア・じゅうたんノズル	15
・ フロア・じゅうたんノズル＋ストレートパイプ	15
・ すき間用ノズル	16
・ すき間用ノズル＋ストレートパイプ	16
・ ゴミの捨て方	16
・ ダストバッグの取り付け方	18
・ 紙パックの取り付け方	19
・ 保守・点検について	21
・ 保管方法について	21
・ お手入れは	21
・ フロア・じゅうたんノズルのお手入れ	21
・ ダストバッグのお手入れ	22
・ スポンジフィルタのお手入れ	22
・ スポンジフィルタの取りはずし方	22
・ スポンジフィルタの取り付け方	22
・ 修理について	23
・ 修理をお申し付けされる前に	23
・ バッテリを長持ちさせるには	24
・ バッテリのリサイクルについて	25
・ バッテリの交換方法	25
・ 保証書	28

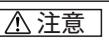
主要機能

主要機能	モデル	CL105D(N)
電動機		直流マグネットモータ
バッテリー		リチウムイオンバッテリー
電圧		直流 10.8 V
連続使用時間		パワフル：約 8 分 強：約 12 分 標準：約 23 分
集じん容量		500 mL (ダストバッグ) 330 mL (紙パック)
本機寸法		長さ 446 mm × 幅 113 mm × 高さ 136 mm (ノズル取り付け時の長さ 983 mm)
質量		1.0 kg (本機のみ)
充電器		DC1001
入力電圧		単相交流 100 V
入力周波数		50-60 Hz
入力容量		8.5 VA
出力電圧		13.7 V
出力電流		0.505 A
充電時間		約 3 時間 (注 1)
耐用充電回数		約 500 回 (注 1)

・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注 1：使用状況によっては充電時間、耐用充電回数は変動します。

注意文の 警告 ・ 注意 ・ 注 の意味について

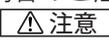
ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 ・  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

警告

: 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意

: 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

: 製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意。

安全上のご注意

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。
- ・ お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

絵表示の例



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 水洗いや風呂場での使用は絶対しない。 ・ 感電する場合があります。  	<ul style="list-style-type: none"> ・ 絶対に分解したり修理・改造しない。 ・ 発火したり、異常動作してけがをすることがあります。  
<ul style="list-style-type: none"> ・ お手入れ・点検の際は、充電器をコンセントから抜く。また、雨中で充電したり、ぬれた手で抜き差ししない。 ・ 感電やけがをすることがあります。  	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専用の充電器以外は使用しない。 ・ リチウムイオンバッテリーの液もれ、発熱、破裂の原因になります。 ・ 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。 
<ul style="list-style-type: none"> ・ リチウムイオンバッテリーは交換時以外ではさわらないでください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交流 100V で充電する。 ・ 昇圧器などのトランス類を使用したり、直流電源やエンジン発電機で充電しないでください。火災の原因になります。 

⚠ 警告

- 以下のものは吸わせないでください。
- セメント粉・トナーなど固化するものや、金属粉・カーボン粉など導電性の粉じんや、コンクリート粉などの粉じん。
- 引火性物質（ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料など）、爆発性物質（ニトログリセリンなど）、発火性物質（アルミニウム、亜鉛、マグネシウム、チタン、赤リン、黄リン、セルロイドなど）。
- 金属の切断作業および研削作業中に発生する研削火花や金属粉など。
- 木片、金属、石および釘、ガラス、カミソリ、押しピンなどの鋭利なもの。
- 水・湿ったゴミなど。
- 火災やけがやモータの故障の原因となります。



- 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。
- そのまま使用していると、けがの原因になります。



- 誤って落としたり、ぶつけたときは、本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
- 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。



- 充電器のプラグ部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。



- 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。



- ご使用済みのバッテリーは一般家庭ゴミとして棄てないでください。
- 棄てられたバッテリーがゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になる恐れがあります。



⚠ 注意

- 引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナー、ガスなど）の近くで充電したり、使用しない。



- 爆発や火災の原因になります。



- 火気に近づけない。



- 本機の変形による短絡（ショート）、発火の原因になります。

- 排気口をふさがない。
- 火災の原因になります。



- 吸引口をふさいで長時間運転しない。



- 過熱による本機の変形、発火の原因になります。



- 充電器のコードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。



- 感電、短絡（ショート）、発火の原因になります。

- 温度が 50℃を超える可能性のある場所（炎天下の車内、火気や暖房器のそば）に保管しない。



- 本機の変形による、短絡（ショート）、発火の原因になります。

- 充電しないときは、充電器の電源プラグを電源コンセントから抜く。



- 絶縁劣化による感電、漏電、火災の原因になります。

- 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。



- そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

- 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。



- コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- コードを熱、油、薬品、角のある所に近づけないでください。
- コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。

- 付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付ける。



- 確実にしないと、はずれたりして、けがの原因になります。
- 高所で使用するときには、本機を落下しないように注意する。また、持ち運ぶときはノズルやストレートパイプを持たないで必ず本機のハンドルを持って運ぶ。
- 本機などを落としたときなど、事故やけがの原因になります。

⚠ 注意

・ 充電式クリーナは、手入れをしてください。



- ・ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ・ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
- ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。

・ 使用しない場合は、きちんと保管してください。



- ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。
- ・ リチウムイオンバッテリーを、周囲温度が 50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。リチウムイオンバッテリー劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

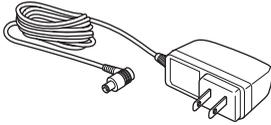
・ 充電するときは、延長コードは使用しないでください。



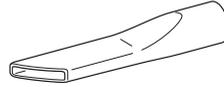
各部の名称および標準付属品

はじめに内容物を確認してください。

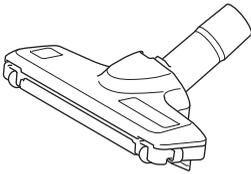
・充電器 DC1001



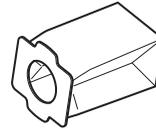
・すき間用ノズル



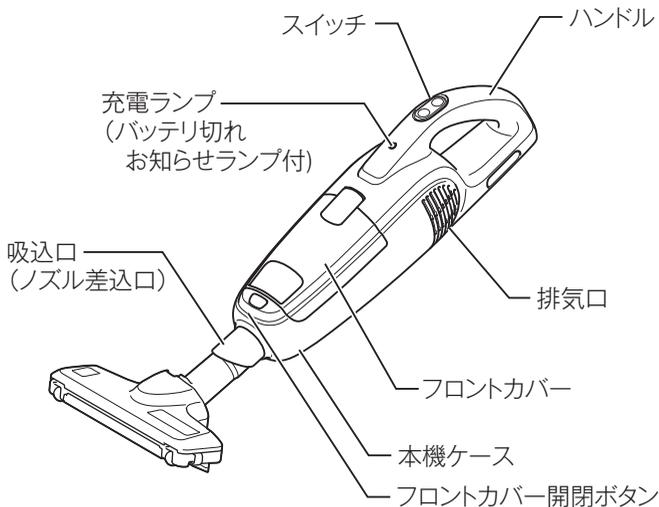
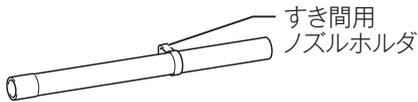
・フロア・じゅうたんノズル



・紙パック (10枚入) (使い捨て)

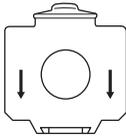


・ストレートパイプ



各部の名称および標準付属品

- ・ ゴミストッパー
(購入時は本機に取り付けてあります。)
- ・ ダストバッグ
(購入時は本機に取り付けてあります。
洗浄して繰り返し使えます。)



注

ゴミストッパーはダストバッグまたは紙パックのどちらを取り付ける場合も使用するので交換時に捨てないでください。

別販売品のご紹介

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げ販売店、または当社営業所へお問い合わせください。

- ・ フレキシブルホース

部品番号：A-37568（アイボリー）

部品番号：A-52526（レッド）

部品番号：A-61307（ピンク）

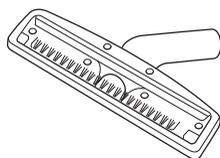
（自由に曲がるため、車などの狭い場所の掃除に便利です。）



- ・ じゅうたん用ノズル

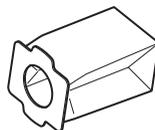
部品番号：A-37546（アイボリー）

部品番号：A-52504（レッド）



- ・ 紙パック（10枚入）

部品番号：A-48511

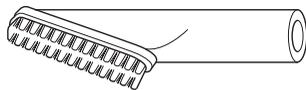


- ・ 棚用ブラシ

部品番号：A-37552（アイボリー）

部品番号：A-52510（レッド）

部品番号：A-61298（ピンク）



- ・ リチウムイオンバッテリー

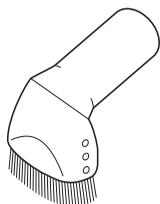
部品番号：196885-1

- ・ ラウンドブラシ

部品番号：A-37471（アイボリー）

部品番号：A-52532（レッド）

部品番号：A-61313（ピンク）

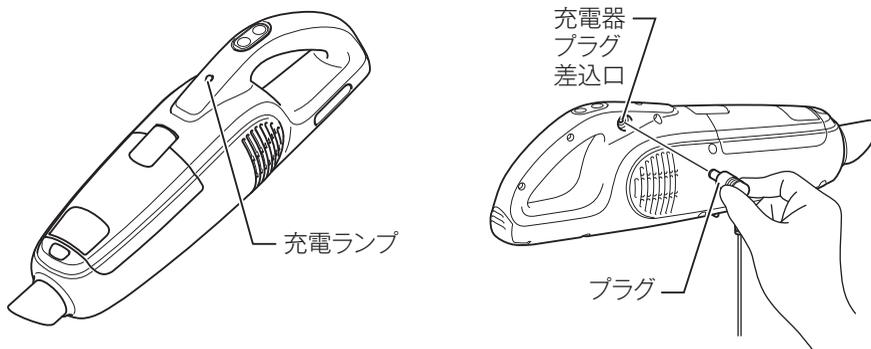


使い方

充電の方法

- ・ 初めてご使用になる前に、必ず充電を行ってください。

- ①充電器プラグ差込口に充電器のプラグを接続した後、充電器を家庭用コンセントに差し込めば、充電がはじまります。本機スイッチ前側の充電ランプが点灯します。
- ②充電が完了すると充電ランプが消えます。充電時間は約3時間です。



⚠ 注意

本機を立て掛けた状態で充電する場合は、ハンガーを市販のフックなどに引っ掛けてから充電してください。(21 ページ “保管方法について” 参照) または、本機をねかせた状態で充電してください。

- ・ 市販のフックなどを使用せずに立て掛けると、転倒して故障する恐れがあります。

- ◎バッテリーには寿命があります。充電しても数 10 分で充電ランプが消えてしまう場合および充電しても使用時間が半分以下になった場合は、バッテリーの寿命（不良、故障）と考えられます。このようなときは充電器を電源コンセントから抜き、バッテリーを交換してください。
- ◎バッテリーの耐用充電回数は約 500 回です。使用状況によって、この耐用充電回数は変動します。

注

- ・ 充電状態のまま使用しないでください。故障の原因になります。
- ・ 充電完了後は本機から充電器のプラグを、電源コンセントから充電器をはずしてください。
- ・ バッテリー温度が 0℃未満の場合、充電開始しない場合があります。

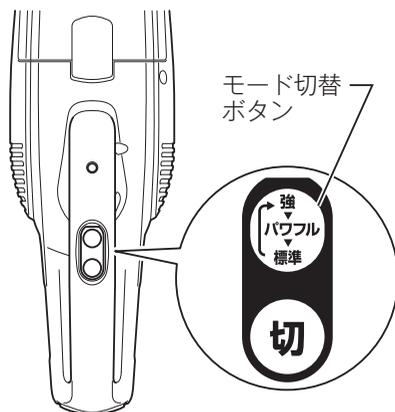
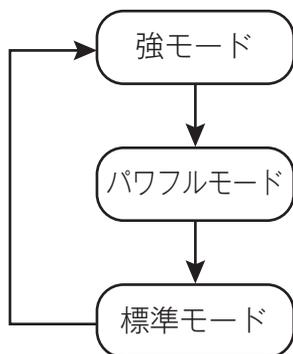
使い方

注

- ・ ご使用前にダストバッグまたは紙パックが正しく入っていることを確かめてからご使用ください。正しく入っていないとモータ部にゴミが入り、故障の原因になります。(18 ページ参照)
- ・ クリーナの紙パックは、本機性能を維持するための大切な機能部品です。そのため、純正以外の紙パックを使用した場合はモータの発煙、発火する恐れがあります。
- ・ 故障を防ぎ、バッテリーを長持ちさせるために、使用後は必ずスイッチを切ってください。

スイッチの操作

- ・ 本機は必要に応じて「吸引力」を①強モード (約12分)、②パワフルモード (約8分)、③標準モード (約23分) の三段階に切り替えて使用できます (カッコ内は連続使用時間)。
 - ① 強モード：汚れのひどい場所でお使いください。
 - ② パワフルモード：「強モード」では対応できない汚れのひどい場所でお使いください。
 - ③ 標準モード：汚れが少ない場所の掃除に最適です。
- ・ 「モード切替ボタン」を1回押すごとにモードが変わります。電源が切れている状態から1回押すと「強モード」になります。
- ・ 「切ボタン」を押すと本機の電源が切れます。



使い方

バッテリー切れお知らせランプ

- ・ 使用中にバッテリーの容量が少なくなるとバッテリー切れお知らせランプが点滅します。
- ・ さらに、バッテリーの容量が少なくなるとモーターが自動停止し、バッテリー切れお知らせランプが約10秒点灯します。このときはバッテリーを充電器で充電してください。



- ・ バッテリー切れお知らせランプの点灯、点滅のタイミングは、周囲の温度やバッテリーの状態によって変化します。

使い方

標準付属品の使い方

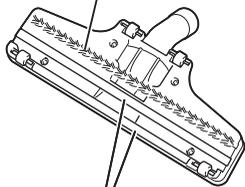
⚠ 注意

- ・ ノズルやストレートパイプは使用中に抜けないように、ねじりながらしっかりと差し込んで取り付けてください。



フロア・じゅうたんノズル

床磨きブラシ



毛取りブラシ



- ・ テーブル・家具・棚などの上を掃除されるときは、ノズルを本機に直接差し込んで、ご使用ください。

- ※ノズルを床面に押し付けすぎず、軽く滑らせるように使用してください。
毛取りブラシ：ノズルを前後させる動きによって、じゅうたん上のゴミをからめとります。
床磨きブラシ：フローリングなどの床を磨く効果があります。

フロア・じゅうたんノズル+ストレートパイプ

- ・ たたみ・じゅうたん・床など低い所を掃除されるときは、本機とノズルの間にストレートパイプを差し込めば立ったままの姿勢で楽に掃除ができます。

- ※ノズルを床面に押し付けすぎず、軽く滑らせるように使用してください。



使い方

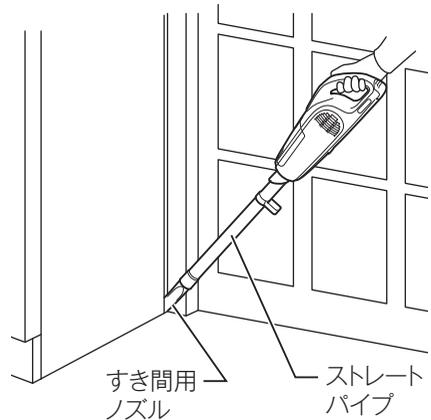
すき間用ノズル

- ・ 自動車の中や家具のすき間およびサッシの溝などを掃除される時は、すき間用ノズルを本機に直接差し込んで、ご使用ください。



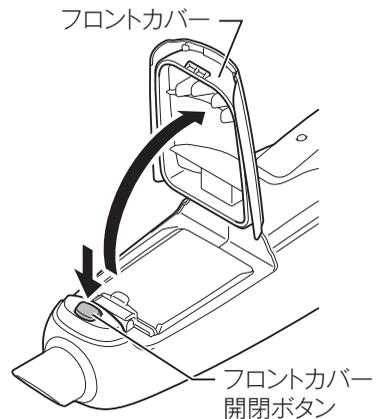
すき間用ノズル+ストレートパイプ

- ・ 家具の奥など本機があたって入らないときや高い所のすき間などを掃除される時は、すき間用ノズルと本機の間にはストレートパイプを差し込んで、ご使用ください。



ゴミの捨て方

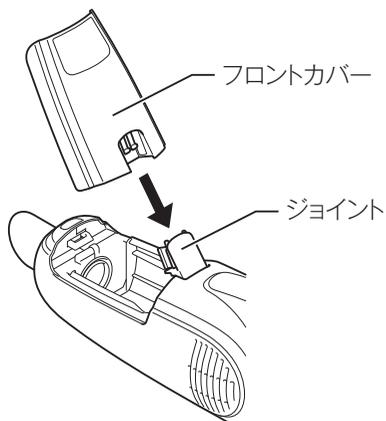
1. フロントカバー開閉ボタンを押し、フロントカバーを開けます。
“カチツ”と音がするまで開けるとその状態で固定できます。



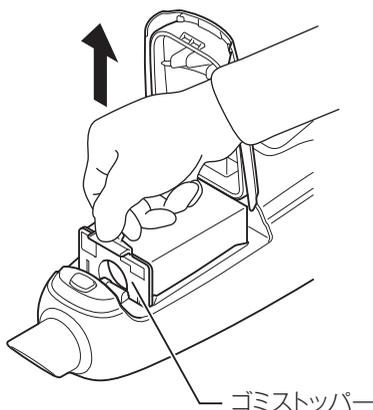
使い方

注

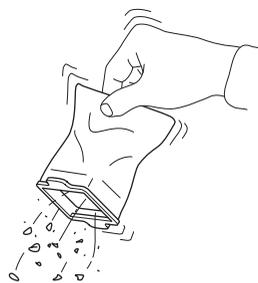
- フロントカバーは90°以上開けようとする、本機からはずれる構造になっています。はずれた場合は図のようにジョイントにフロントカバーを差し込んでください。
- フロントカバーを閉めるときには指をはさまないように注意してください。



2. オレンジ色のゴミストッパーとダストバッグをいっしょに引き抜き、ゴミストッパーを取りはずします。



3. ゴミを捨てます。



注

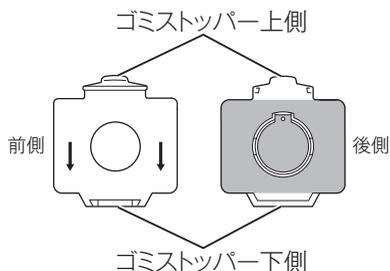
- ゴミストッパーを誤って捨てないでください。
- ゴミをためすぎますと吸込力が低下しますので、早目にゴミを捨ててください。
- 本機ケース内のゴミは必ず捨ててください。本機内部のスポンジフィルタの目詰まりや、モータ故障の原因になります。
- ゴミストッパーはダストバッグもしくは紙バックのどちらを取り付ける際にも使用しますので、捨てないでください。

⚠ 注意

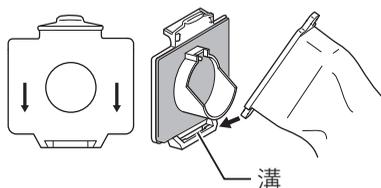
- ・ ご使用の際には、ダストバッグまたは紙パックのどちらかを取り付けてください。購入時にはあらかじめダストバッグが取り付けられています。
- ・ ゴミストッパーはダストバッグまたは紙パックのどちらを取り付ける場合も使用します。
- ・ ダストバッグは洗浄して繰り返し使用できます。(22 ページ参照)
- ・ 紙パックは使い捨てです。ゴミがたまりましたら紙パックごと捨ててください。再度使用はしないでください。目詰まりを起こして吸引力を落とします。

ダストバッグの取り付け方

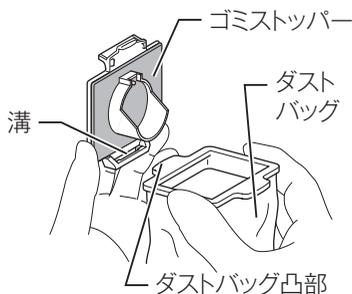
1. ダストバッグの取り付けにはゴミストッパーを使用します。上下方向の区別があるのでお気を付けてください。



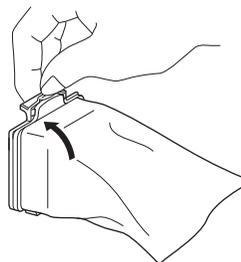
2. ダストバッグには上下方向の区別はありません。どちらか一方の凸部をゴミストッパー下側の溝に差し込んでください。



1. 図のようにゴミストッパー下側の溝にダストバッグ凸部を差し込みます。

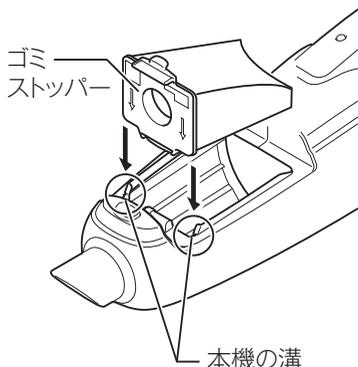


3. ゴミストッパーとダストバッグの枠を重ね合わせます。

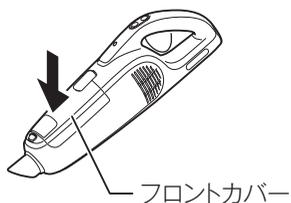


使い方

4. ゴミストッパーの矢印に合わせてゴミストッパーとダストバッグをいっしょに本機の溝に奥までしっかり差し込みます。

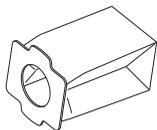
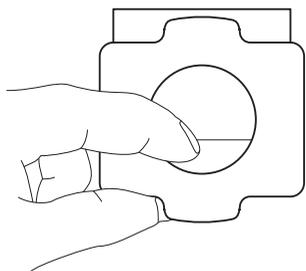


5. ダストバッグの布側を本機ケースに入れます。
6. フロントカバーを閉めます。(17 ページ参照)

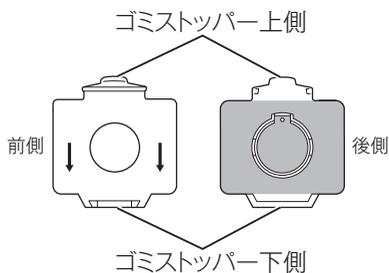


紙パックの取り付け方

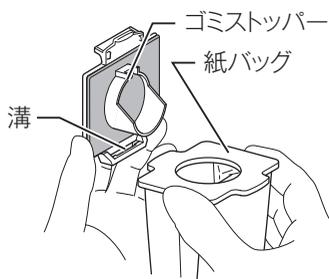
1. 紙パックをご使用の際は、ゴミストッパーにセットする前に紙パックの入り口を広げてください。



- ・ 紙パックの取り付けにもゴミストッパーを使用します。上下方向の区別があるのでお気を付けてください。

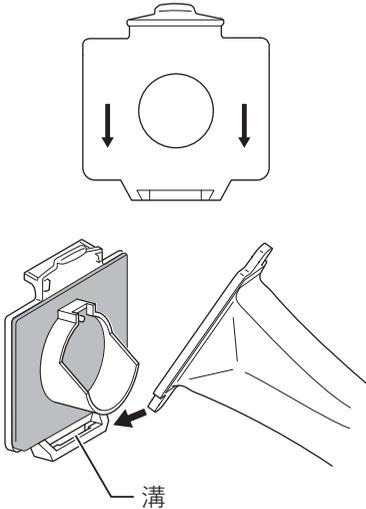


2. 図のようにゴミストッパー下側の溝に紙パック凸部を差し込みます。

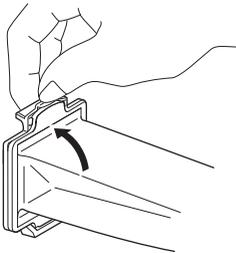


使い方

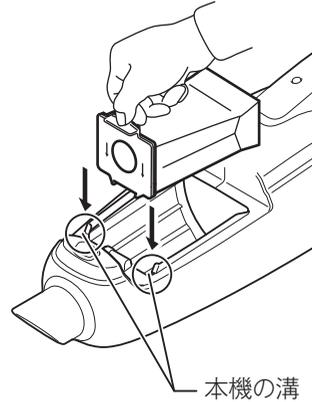
3. 紙パックには上下方向の区別はありません。どちらか一方の凸部をゴミストッパー下側の溝に差し込んでください。



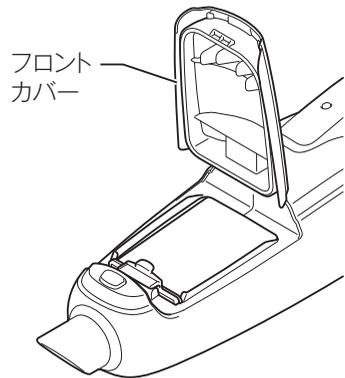
4. ゴミストッパーと紙パックの枠を重ね合わせます。



5. ゴミストッパーの矢印に合わせてゴミストッパーと紙パックをいっしょに本機の溝に奥までしっかり差し込みます。



6. 紙パックの袋側を本機ケースに入れます。
- 紙パックは使い捨てです。ゴミがたまりましたら紙パックごと捨ててください。



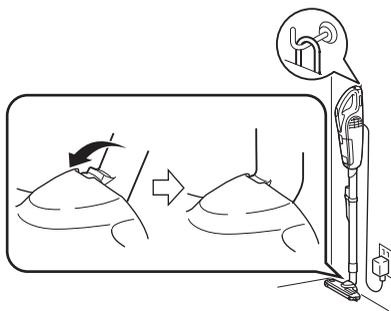
7. フロントカバーを閉めます。

- ゴミストッパーは捨てないで繰り返しご使用ください。

保守・点検について

保管方法について

- ・ 充電するときや保管するときは、ノズルの凹凸をはめ合わせ、本機裏側のハンガーをおこし、市販のフックなどに引っ掛けてください。



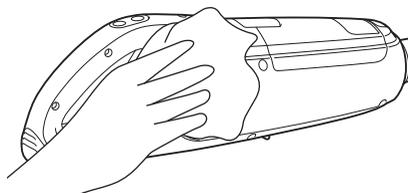
注

- ・ 市販のフックなどを使用せずに立て掛けると、転倒して故障する恐れがあります。



お手入れは

- ・ 本機の汚れは、布に石けん水を少量しみ込ませてふきとってください。
- ・ 吸入口、ダストバッグ収納部、ゴミストッパーに付いたゴミもふきとってください。

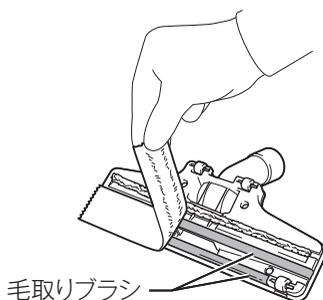


注

- ・ ガソリン、ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。変色、変形、ひび割れの原因となります。

フロア・じゅうたんノズルのお手入れ

- ・ フロア・じゅうたんノズルの毛取りブラシにゴミが溜まり、ゴミ取れ性が低下したときは、図のようにガムテープなどで毛取りブラシに付いたゴミを取り除いてください。



保守・点検について

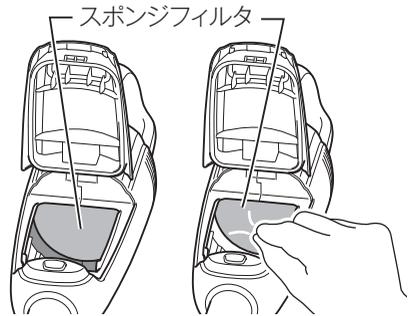
ダストバッグのお手入れ

- ・ ダストバッグが汚れて吸込力が低下したときは、ダストバッグを石けん水でもみ洗いし、十分に乾燥させてからご使用ください。
※紙パックは使い捨てです。



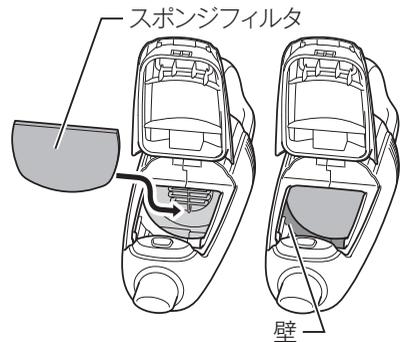
スポンジフィルタの取りはずし方

- ・ ダストバッグを取りはずし、ダストバッグ収納部の奥に見えるスポンジフィルタをつまんで抜き出します。



スポンジフィルタの取り付け方

- ・ ダストバッグ収納部奥の壁の内側にスポンジフィルタの端を全周押し込みます。



スポンジフィルタのお手入れ

- ・ スポンジフィルタの汚れは、本機からスポンジフィルタを抜き取り、はたくか水洗いしてください。

注

- ・ スポンジフィルタのお手入れをした後は、必ず本機にスポンジフィルタを装着してください。また、水洗いをした場合には、十分に乾燥させてから装着してください。モータ故障の原因になります。

修理について

修理をお申し付けされる前に

症状	調べる所	直し方
吸込力が弱い	<ul style="list-style-type: none">・ダストバッグまたは紙パックのゴミが一杯になっていませんか。・ダストバッグが目詰まりしていませんか。・紙パックが目詰まりしていませんか。・バッテリーが消耗していませんか。	<ul style="list-style-type: none">・ゴミを捨ててください。・ダストバッグをはたくか、水洗いしてください。・紙パックを交換してください。・充電してください。
動かない	<ul style="list-style-type: none">・バッテリーが消耗していませんか。	<ul style="list-style-type: none">・充電してください。
充電できない	<ul style="list-style-type: none">・本機のランプが点灯しない。・充電器のコードが傷ついていませんか。・本機のランプが点滅し続ける。	<ul style="list-style-type: none">・充電器のプラグを本機にしっかり差し込んでください。・充電器をコンセントにしっかり差し込んでください。・新しい充電器に取り替えてください。・バッテリーが熱くないか、または冷えすぎているか、バッテリーのコネクタがきちんと接続されているか確認してください。 <p>それでも直らない場合は修理をお申し付けください。</p>

注

- ・ 上表に従ってお調べいただいても直らないときはバッテリーが寿命の可能性がります。その場合さらに充電されますと充電器も故障する場合がありますので、修理をお申し付けください。
- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げ販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- ・ 修理をお申し付けされる場合は、クリーナ本機の他に充電器もいっしょにお持ちください。
- ・ 保証期間中は、保証書の規定に従って修理させていただきますので、恐れ入りますが製品に保証書を添えてご持参ください。
- ・ 保証期間が過ぎているときは、お買い上げ販売店、または当社営業所にご相談ください。
- ・ お使いの充電式クリーナは、バッテリーを内蔵しております。充電式クリーナを廃棄処分するときは、必ず内蔵のバッテリーを取りはずしてください。

バッテリーを長持ちさせるには

- ・ 吸い込みが弱くなってきたと感じたら使うのをやめて充電してください。
- ・ 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- ・ 充電は気温10℃～40℃の範囲で行ってください。
- ・ 長期間（6ヶ月以上）ご使用にならない場合、バッテリーは充電してから保管することをおすすめします。

注

- ・ 使用直後や直射日光のあたる所に長時間放置した本機に、充電器のプラグを接続し充電されると、充電ライトが「赤」の点滅を繰り返す場合があります。このようなときは、本機の温度が下がると充電を開始します。

バッテリーのリサイクルについて

- ・ 使用済みのバッテリーは、リサイクルのため回収しております。お買い上げ販売店、または当社営業所へご持参ください。



Li-ion

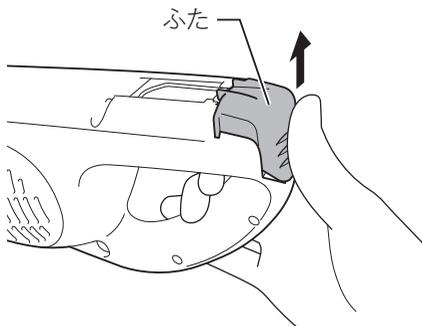
リチウムイオンバッテリーは
リサイクルへ

バッテリーの交換方法

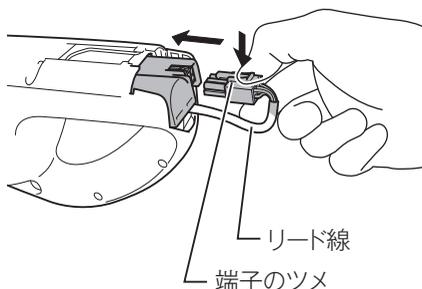
バッテリーの取りはずし方

(電源が OFF の状態で作業してください。)

- ・ 本機後部のふたをはずします。

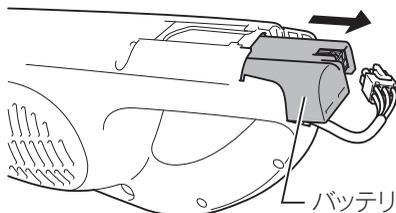


- ・ バッテリーを途中まで引き出し、端子の「ツメ」を押しながら、バッテリー本体を奥へ押し、端子をはずします。



注

- ・ 無理に端子を引っ張るとリード線が切れる恐れがあります。
- ・ バッテリーを引き出しますと取り出せます。



注

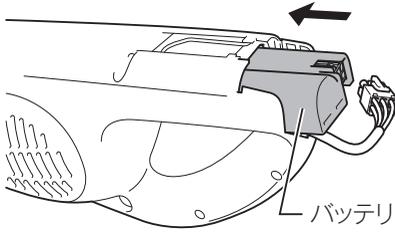
- ・ 取りはずしたバッテリーは短絡(ショート)しないように、端子部にはビニールテープなどを巻いてください。

バッテリーのリサイクルについて

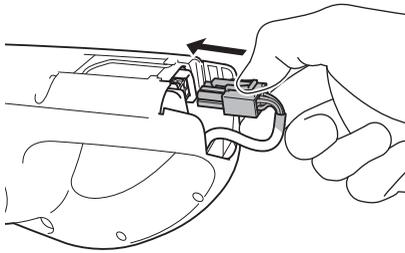
新しいバッテリーの取り付け方
(充電器をはずした状態で作業してください。)

取りはずしと反対の方法で取り付けてください。

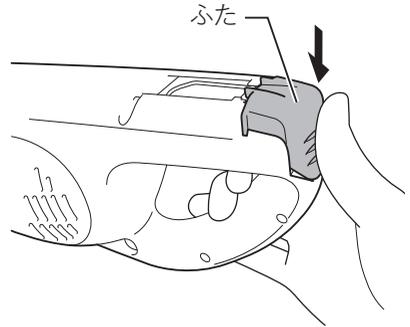
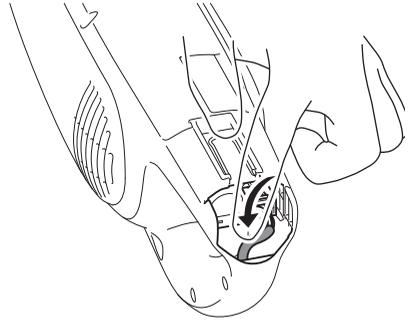
- ・ 図の向きに従ってバッテリーを本機に入れます。



- ・ 端子を確実に奥までしっかりと
はめます。



- ・ 配線を図のようにおさめて、本機後部のふたを閉めます。



交換後はバッテリーを充電してからご
使用ください。

881A63B9
IWT

株式会社マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711 (代表)